



浜松市議会議員



討議資料

ひらま通信

Vol.34

平成30年12月25日

平成30年 第4回浜松市議会定例会報告

行政区再編 浜松市初の住民投票を可決



市民クラブは賛成しました



北風が身に染みる季節を迎えましたが、皆さまに於かれましては年末年始を穏やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、浜松市議会11月定例会では、「区の再編に関する住民投票条例」が審議され、浜松市初となる住民投票条例が賛成多数で可決されました。行政区の再編は、鈴木市長が考え方を市民と共有した上で住民投票を行うことを公約として掲げており、市議会に於いて長い時間と労力をかけて議論してきました。しかし、市長と議会の議論が平行線であることから住民投票制度を活用し、市民の意向を伺うことになりました。

行政区再編の目的は、人口減少、少子高齢化などによる財源減少の見通しの中、扶助費増加、インフラ老朽化対応、新たな財政需要への対応、自然災害対応などに備えて市民サービス提供体制の最適化です。

政令市は区が必置条件であり、最低でも2つの区が必要となりますが、今回の再編案では5分割している旧浜松市を1つの区に統合することで

市民サービスの維持向上と経費削減を実現するものです。旧浜松市では協働センターや市民サービスセンターなど、身近な場所で対応ができていたため再編による市民サービスの低下はありません。尚、統合予定の西区、北区の区役所は（仮称）行政センターとするほか、東区、南区の区役所は当面、庁舎を活用した市民サービスの提供を行います。

今後も行政区再編について理解活動を進めてまいります。浜松市の永続的な発展について一緒に考える良い機会にしましょう。

行政区割りの再編について

■浜松市区の再編に関する住民投票条例の制定について

《目的》

区の再編について住民の意思を明らかにし、市政の民主的かつ健全な運営に寄与することを目的として住民投票を実施するため。

《制定内容の主なもの》

・住民投票の実施等

- ①市長が示す区の再編の案に対する賛否を問う
- ②上記に賛成する場合、平成33年1月1日までに区の再編に対する賛否

・投票資格者

浜松市の長の選挙権を有する者

・成立要件

住民投票は投票した者の総数が投票資格者の総数2分の1に満たないとき成立しないものとする

・投票結果の尊重

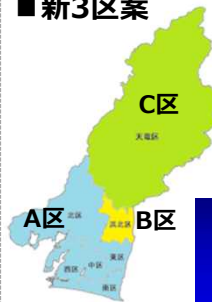
市議会及び市長は、住民投票の結果を尊重しなければならない

・その他

住民投票の投票及び開票については、公職選挙法の規定により行われる浜松市の長の選挙の投票及び開票の例によるものとする



■新3区案



	A区	B区	C区
区	中東 西南北	浜北	天竜
人口	671,788	95,900	30,292
面積	548km ²	67km ²	944km ²

・年間削減効果額 約7億円

・A区は区役所が5→1に減りますが、【仮称】行政センター、協働センター、市民サービスセンターなどで対応ができるため、市民サービスは低下しません。

■投票について

投票用紙イメージ



①平成33年1月1日までに3区案で再編を行うことへの賛否



※注意
②を記入すると無効票になります

②平成33年1月1日までに区再編を行うことへの賛否

11月補正予算案の概要(抜粋)

■小中学校普通教室へのエアコン設置

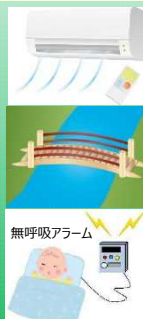
熱中症対策として平成31年度末までに国庫補助金を活用し、整備可能な対象全127校のうち45校695教室分を前倒し施工 24.6億円(臨時特例交付金 1/3)

■災害復旧費

台風24号の被害(落橋、路肩崩落など)に対する復旧費追加 10億円(国2億円)

■保育環境の整備・充実に対する支援

児童の睡眠中事故防止設備に対する助成
待機児童解消に向けた園に対する助成など **1,158万円**



認可保育所等定員と待機児童数の推移



定員拡大などにより、待機児童数は着実に減少している



ひらまさん、行政区再編の話があるけど、そもそもなぜ浜松市は合併して政令市になったの？

既読

県からの権限委譲により、市の裁量幅が増えることによる行政運営の効率化と市民サービス向上につなげるためです。政令市には法律で区の設定が決められています。



では、なぜ、行政区を再編したいの？新聞で行政区再編の効果として行政コスト削減額が提示されていますが、何に使うの？

既読

今後、人口減により税収減が見込まれる一方で、少子高齢化対策など支出も増加します。区を減らし、行政運営コストを削減してそれらの対応に充てます。皆さんは収入が突然なくなったらどうしますか？



困りますね・・・

既読

では、突然ではなく将来徐々に収入が減少していくことがわかっていたらどうしますか？



将来に備えます。

既読

そこなんです！だから今、将来に備えるためにやるんですよ。詳しい情報はこちらを確認してください。



なるほど!!私たちがしっかりと浜松市のこと、将来のことを考えなければいけませんね!!ありがとうございました。

お知らせ

ひらま良明後援会総会



2018年10月29日

ひらま良明後援会「総会」を開催！

当日はご来賓の皆さまより激励のお言葉をいただきました。後援会会長より「我々は、ひらま良明を必ず市政に送り出す「責任」がある。引き続き力強いご支援とご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。



京浜金属工業(株)様にご協力をいただき、新たに看板を設置させていただきました。ありがとうございました。

ひらま良明の情報は
こちらからどうぞ!!



2018年10月～12月 活動実績 (一部抜粋)

(敬称略)

10月



● 全本田労連栃木地協の
皆さんと意見交換会



● 全本田労連静岡地協
役員ゼミ

11月



● 本田労組浜松支部
ひらま通信帰宅時配布



● モビリティランド
労組交流・施設見学



● 車いすマラソンブラジル
選手団浜松での練習視察



● ユタカ技研労組
役員との懇談

12月

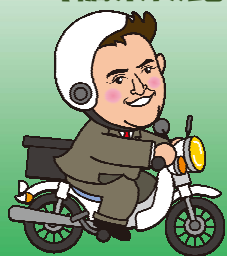


● 全本田労連静岡地協
各単組三役会議



● 全本田労連静岡地協
スポーツ交流会
(パラスポーツ体験)

【編集後記】



「ひらま通信 vol.34」はいかがでしたか？今回は11月定例会の概要についてお届けしました。今後も皆さまの声をいただきながら、より親しみやすい紙面づくりに邁進します。次回の「ひらま通信」にご期待ください。

ひらま良明後援会 会長 小久保友博
〒433-8114 浜松市中区葵東1-13-1
(TEL) 053-436-4411

SNSで情報を発信しています

